



朝晩はもうすっかり冷え込むようになった今日この頃。新型インフルエンザも本格的な流行の兆しを見せています。予防接種を受られるまでには今しばらく時間が掛かりそうです。各自で手洗い・うがい等の予防対策を行って下さい。

教えに感謝

田圃の収穫も既に終わり、新鮮な藁の匂いも失われいよいよ冬到来の感を強くするこの頃です。今年、平成21年度も残り2ヶ月となりました。我々の期のスタートは、9月ですが、何といても12月は1年間の締めくくり、振り返るには絶好の機会です。各位が立てた計画が予定通り進んでいくことを願っています。

先月の10月で、林研究開発所長が退社されました。技術・営業など経営全般にわたって永年わが社をここまで育ててきて下さったことに心から感謝します。林所長には、多くの教えをいただきましたが、特に“危機”に遭遇したときの対応はとても印象に残っています。的確な現状分析による対策と見事なまでの結果は、会社を救い、顧客に信頼と信用をもたらした社内であつては大いなる財産となっています。また、強いリーダーシップは、お客様はもとより社員の幸せのためにという心優しい思いやりに基づいていました。もう少し勤務され、我社の発展に力を貸していただきたいところですが、諸事情がありそれが許されないわけですが、しかし、いつでも応援する用意があるとのことですからそのときは遠慮しないで依頼するつもりです。どうか健康には充分注意されご家族のため、社会のため人生後半を過ごしていただきたいと念じています。

また、この12月末で矢島顧問が退社されます。矢島顧問におかれては、林所長のご縁でH18年5月に入社され生産管理システム強化のために尽力され、大いに成果をもたらしていただきました。前職で得られた会社経営の幅広い知見と独特の個性が相俟って、我々では成し遂げられなかった「生産管理システム強化は、先ず5Sから」と銘打ってスタートした“5S活動”は、まさに会社を変えたといっても過言ではありません。今のままで良い、変える必要はないという意識の“抵抗勢力”を撃破し、こんなすばらしい結果ならもっと早くやれば良かったという感動・感激をもたらしたリーダーシップに心から敬意を表する次第です。おかげさまで、お客様から信頼を得、注文に繋がったり、外部から5S見学で当社を訪れてくれるようにもなりました。今後は魅せる工場に進化させるよう精進していかねばなりません。また、若手・中堅に経営参加意識を積極的に推進されていることも大いに感謝するものです。会社は継続しなければならぬわけですが経営者が独りで出来るものではありません。10年後には、今の若手・中堅が会社を支えていかなければなりません。彼らには、原理・原則を理解し、頑張ってもらいたいと切に願うものです。

8月11日、午前5時7分は忘れられない日となりました。恐ろしいまでの落雷音とともに発生した地震は、今でも鮮明に憶えています。県内のインフラや企業に少なからず被害をもたらしましたが、幸いにも当社社員と家族とも怪我も無く、会社も軽微な被害のみで大事に至りませんでした。地震の恐怖を目の当たりにした経験は実に貴重なものとなりました。平素の備えの重要性を再確認した日でした。また、同月21日、社員2名に新型インフルエンザ感染者がでたとの一報、更に出張している協力会社作業員も1名発生の一報。新型インフルエンザに関する情報収集や今後の予防策やら大慌てで対応に追われたことも貴重な体験でした。その後は、感染もなく現在に至っていますが、毎日実施する感染予防は絶対に欠かさず行ってください。巷では、感染が広がり死亡者が出ている状況です。いずれにしても一歩間違えれば事業がストップしてしまうという最悪のケースがありえます。

当社も出展した粉体工業展大阪2009が無事終了した。当社は、相応の成果を得られたようで結構でしたが、これからが勝負です。営業部は、折に触れ進捗状況を全社員に向けて発信願いたい。来年は、東京ビッグサイトで開催です。意識を変え、今から取組んで欲しい。

私どもは、ともすれば忘れがちな先輩諸兄や自然の教えに素直に向き合い、あるべき姿を思い描き精進を怠ってはならないとつくづく思うこの頃です。更に厳しい経営環境が続くことを念頭において、健康に留意され明るい年を迎えるようがんばっていきましょう。

社長 赤堀肇紀

